

さまざまな展覧会グッズに

ベルギー印象派の画家エミール・クラウスを中心とした日本初の展覧会「エミール・クラウスとベルギーの印象派」が2013年4月から姫路市立美術館を皮切りに、10月まで東京ステーションギャラリー、石川県立美術館、碧南市藤井達吉現代美術館と巡回されます。



左上から、ポストカード各100円、左下 マグネット各500円、右下 ブックマーカー各500円 (いずれも税込・㈱アートセンター発行)

東京ステーションギャラリー、石川県立美術館、碧南市藤井達吉現代美術館と巡回されます。この展覧会に出品される東京富士美術館のアンリ・ル・シダネル TFM000068「黄昏の古路」とアンリ・マルタン TFM001129「画家の家の庭」が、様々なミュージアムグッズになって販売されています。

サラリーマン必読のマナー本



日経おとなのOFF編『美しい所作と恥ずかしくない作法が身に付く本』日経BP社、880円(税込)

《日経おとなのOFF》から一年前に発行の『美しい日本語と正しい敬語が身に付く本』に続く、第2弾のマナー本が発売されました。おとなと称される年代になったら美しい振る舞いと、人前に出て恥ずかしくない作法を身に付けておきたいもの。振る舞いのコツと押さえておきたいポイントを豊富な写真やイラストで分かりやすく解説されています。この表紙に前回に引き続き、竹久夢二の TYM000174「名残の夕月」(竹久夢二美術館所蔵)が採用されました。

サントリー美術館、特別展図録に掲載

サントリー美術館では、特別展「もののはれ」と日本の美」が開催中です。本展覧会では、平安時代から江戸時代まで、日本人の文化から生まれた言葉「もののはれ」に基づく優美で繊細、雅な作品を多数展示しております。

当社からは、本展覧会図録に C0024442「梅月詩絵文台」 C0030940「萩螺鈿鞍」 TNM000499「秋草詩絵見台」等(東京国立博物館蔵)を提供いたします。



『「もののはれ」と日本の美』サントリー美術館発行、2,400円(税込)

風月堂ミニゴールのオリジナル缶に

神戸風月堂から東京国立博物館オリジナル商品のミニゴール缶に、酒井抱一の重文 C0094806「夏秋草図屏風」、尾形光琳 C0020149、C0020150「風神雷神図屏風」、菱川師宣 C0099701「見返り美人図」が採用されました。各作品の持つ雰囲気合わせた背景色が、パッケージのブリキ缶と美しくマッチして高級感を演出しています。このゴールは、東京国立博物館のみでの販売になります。



株式会社神戸風月堂『ミニゴール』1缶370円(税抜き) 3缶入り1,200円(税抜き)

世界文化遺産富士山の絵画集

富士山の世界文化遺産登録が目前となりました(正式には、6月にカンボジアで開かれるユネスコ世界遺産委員会にて決定します)。かねてから日本国内で活動してきた富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議から、富士山にまつわる絵画集『100 Portraits of Fujisan 富士山百画』が発行されました。古から日本人に愛された信仰の対象とされた富士山。現在最も古い絵画作品とされる秦致貞



『100 Portraits of Fujisan 富士山百画』株式会社美術出版社発行、富士山世界文化遺産登録推進両県合同会議編著、1,260円(税込)

の国宝 C0045112「聖徳太子絵伝」(東京国立博物館蔵)をはじめ、尾形光琳、円山応挙、葛飾北斎といった著名な画家達が描いた計100作品を収めております。当社では、東京国立博物館、ベルリン国立アジア美術館、東京富士美術館から画像を多数提供しました。

2013年6月1日発行

発行：大日本印刷株式会社

株式会社 DNP アートコミュニケーションズ

▶ お問合せ：電話 03-6431-3702 / FAX 03-6431-3705

▶ イメージアーカイブ営業時間：平日 9:30 ~ 17:30

<http://search.dnparchives.com/>

〒141-8001 東京都品川区西五反田 3-5-20 DNP 五反田ビル

IMAGE ARCHIVES NEWS LETTER

DNP Art Communications

2013/6

No.28

特集 ◆ テート・イメージアーカイブ開始!

大日本印刷株式会社 株式会社 DNP アートコミュニケーションズ



テート所蔵作品の画像データを提供開始

イギリスの著名な作品を収める美術館、テートとの契約を締結し、6月より約2,000点の画像データを提供いたします。日本では当社が唯一の代理店となります。テートは、実業家ヘンリー・テートの個人コレクションを中心に19世紀末設立された美術館で、16世紀から現代までのイギリスの美術作品を展示するテート・ブリテン、各国の近現代美術作品を展示する

テート・モダンのほか、分館であるテート・リヴァプールとテート・セント・アイヴズの4館で構成されています。ターナー、ラファエル前派(ミレイ、ロセッティ他)、ピアズリー、ホックニー、ペーコンなどのイギリス絵画の巨匠達の画像が書籍・雑誌・TVをはじめ、広告や商品等に幅広くご利用いただけます。



TATEN05064 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ「プロセルピナ」1874年

TATET00069 17世紀ブリティッシュ派「チャムレー家の婦人たち」1600-10年頃

TATEN05892 ウィリアム・ブレイク「当初の栄光にある悪魔:あなたの中に悪が見いだされる日まで、あなたは完璧だった」1805年

TATET00648 ヒート・モンドリアン「黄、青、赤のコンポジション」1937-42年



TATET01589 ウンベルト・ボッチョーニ「空間における連続性の唯一の形態」1913、1972年鑄造



TATEN04172 オーブリー・ピアズリー「ジョン・デイヴィッドソンの戯曲の口絵デザイン」1894年



TATEN01959 ジェームズ・アボット・マクニール・ホイットラー「ノクターン:青と金色-オールド・バタスィー・ブリッジ」1872-5年



TATEN01506 ジョン・エヴァレット・ミレイ「オフィーリア」1851-2年 © Tate, London, 2013 / DNPartcom

クロア・ギャラリーの画像データも提供いたします

19世紀におけるイギリスのロマン主義の風景画家として知られるジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー(1775~1851)。彼の遺言により自身の作品の一つにまとめたクロア・ギャラリーは、1897年のテート・ギャラリーの建設と合わせて設立されました。300点ほどの油彩画と約2万点のデッサンが収蔵されています。

代表的な作品、「雪崩-アルプスを越えるハンニバルとその軍勢」をはじめ、最初期のスケッチから最晩年に制作された傑作に至るまで、ターナー作品の多くを提供いたします。



TATEN00458 ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー「自画像」1799年



TATEN00490 ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー「雪崩:アルプスを越えるハンニバルとその軍勢」1812年

© Tate, London, 2013 / DNPartcom

◎タイトル盤の画像——TATEN00532 ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー「光と色彩(ゲーテの理論):洪水の後の朝」1843年 © Tate, London, 2013 / DNPartcom

テート・イメージアーカイブ名作選

MASTERPIECES FROM TATE BRITAIN & TATE MODERN

イギリス美術と近現代美術の優れたコレクションを誇るテート。1500年以降のイギリス美術作品を展示するテート・ブリテン、各国の近現代美術作品を展示するテート・モダン、さらにテート・リヴァプール、テート・セント・アイヴスを合わせ4館から成ります。テートの豊富な収蔵品の画像をご提供しておりますので、企画の際にご活用ください。

▶ 画像を利用される場合は、次のクレジット表示をお願いします。
©Tate, London, 2013 / DNPartcom

◆ラファエル前派



TATE01210 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ「見よ、われは主のはした女なり(聖告)」1849-50年



TATE03053 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ「最愛の人(花嫁)」1865-66年



TATE01543 ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス「シャロットの姫」1888年



TATE07553 ジョン・エヴァレット・ミレイ「マリアーナ」1851年



TATE02440 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ「聖なるユリ」1874年



TATE04005 エドワード・バーン＝ジョーンズ「黄金の階段」1880年



TATE01279 ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ「ベアター・ベアトリクス」1864-70年

◆印象派



TATE04622 ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー「ハーモニー:灰色と緑色-シシリー・アレキサンダー嬢」1872-74年



TATE04892 ジャック・ジョゼフ(ジェームズ)・ティン「船上の舞踏会」1874年



TATE01615 ジョン・シンガー・サージेंट「カーネーション、ユリ、ユリ、バラ」1885-6年

◆風景画



TATE00530 ジョーゼフ・マラード・ウィリアム・ターナー「吹雪・港を離れた蒸気船」1842年



TATE01273 ジョン・コンスタブル「フラットフォードの製粉所」1816-17年



TATE01571 ジェームズ・アボット・マクニール・ホイッスラー「ノクターン:青と銀色-チェルシー」1871年



TATE04183 クロード・モネ「エブ川のポプラ並木」1891年



TATE00516 ジョーゼフ・マラード・ウィリアム・ターナー「チャイルド・ハロルドの暁(イタリア)」1832年



TATE01981 ジョーゼフ・マラード・ウィリアム・ターナー「ノラム城、日の出」1845年

◆世紀末美術



TATE04171 オーブリー・ビアズリー「『イェロー・ブック』誌の表紙デザイン」1894年



TATE04608 オーブリー・ビアズリー「構図」1894年

◆近現代美術



TATE04948 ヴァシリー・カンディンスキー「コサック兵」1910-11年

◆テート・リヴァプール、テート・セント・アイヴス

1988年 テート・リヴァプールは、マーザーサイド州リヴァプール市に設立されました。代表的な収蔵作品では、彫刻家ヘンリー・ムーア作品を多く収めております。テートの中でもとりわけ教育に力を入れており、若年層を対象にしたユニークな企画に取り組んでいます。

一方、テート・ギャラリー・セント・アイヴスは、イングランド南部コーンウォールの海岸に面した美しい自然環境の中に、1993年に設立されました。地元セント・アイヴスで活動した作家、彫刻家のバーバラ・ハップワースを始め、ベン・ニコルソン等「セント・アイヴス派」の作品を中心に展示しています。

◆テート・モダン

2000年、セント・ポール大聖堂からミレニアムブリッジを渡ってすぐの場所に、テート・モダンはオープンしました。テート・モダンは、対岸の壮麗な街並みの金融街とは対照的に、荒廃した古い工場や倉庫街の中にあつたバンクサイド発電所の建物を、スイスの建築家、ヘルツォーク&ドムロンによる案を元に改築されました。昨年、テート・モダンの入場者数は530万人に達して、世界的美術館入場者ランキング4位となり、ニューヨーク近代美術館やバリのボンビドゥー・センターにも匹敵する現代美術館になりました。



TATE06228 オーギュスト・ロダン「接吻」1901-04年

◆テート・ブリテン

1897年 ロンドン中心部、テムズ川沿い西南部のミルバンクにナショナル・ギャラリーの分館として「ナショナル・ギャラリー・オブ・ブリティッシュ・アート」が設立されました。同館は、1932年に「テート・ギャラリー」と正式に改称、1955年にはナショナル・ギャラリーより独立しました。その後、テート・リヴァプール、テート・セント・アイヴス、テート・モダンの設置を経て、2000年の改組を機に、「テート・ブリテン」に名称を変えました。

テート・ギャラリーの「テート」は、設立者であるサー・ヘンリー・テートの名から取られました。彼は、精糖業で財を築き、その資金で多くのチャリティや教育機関に寄付をしました。当初、彼のイギリス同時代作家の作品寄贈をめぐってナショナル・ギャラリーと議論を巻き起こしたものの、芸術を愛する多くのイギリス人より支持を得て、1790年以降のイギリス美術を収蔵する美術館の設立に至りました。現在「テート・ブリテン」には1500年以降のイギリス美術が収蔵されています。



TATE06076 エドガール・ドガ「14歳の踊り子」1890-1年、1922年頃鋳造



TATE00920 ロベール・ドローネー「同時に開いた窓(第一部、第3モチーフ)」1912年



TATE05035 エドヴァルド・ムンク「病める子」1907年



TATE05414 ピエール・ボナール「コーヒー」1915年